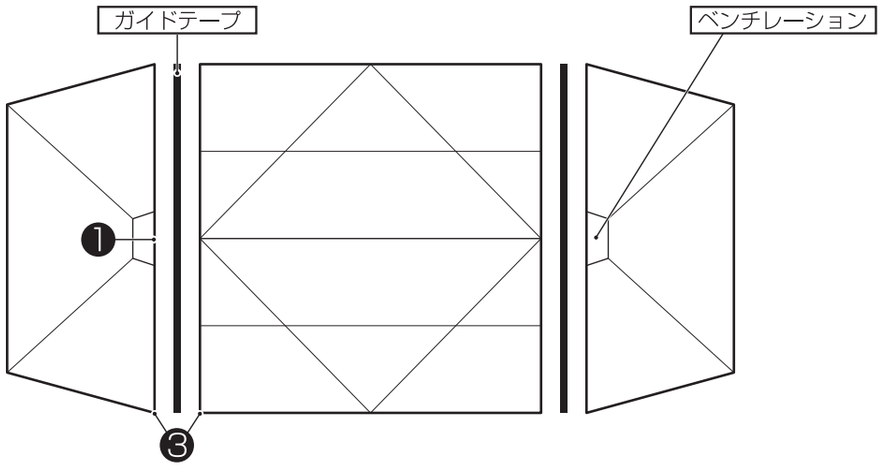
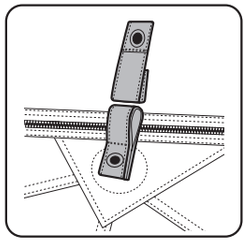
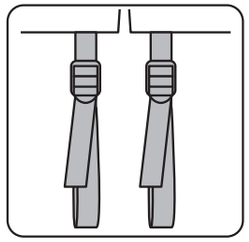
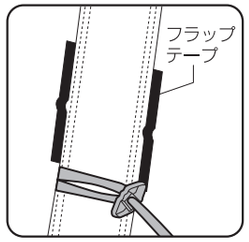
AOD-2　仕　様

1.各部名称

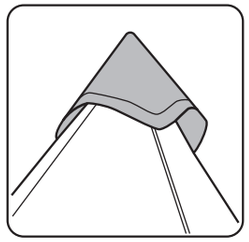



❶ グロメット

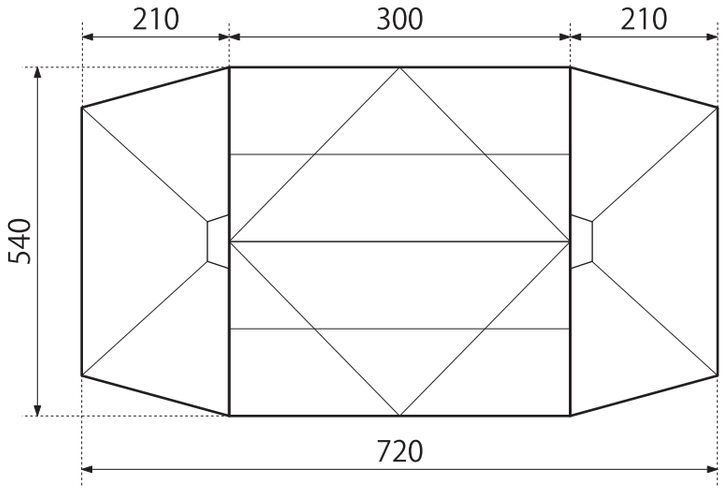

❸ アジャスターテープ



トグル・ループ

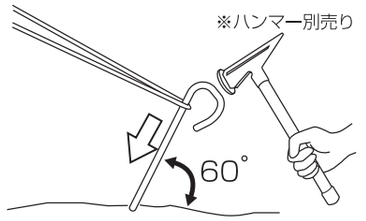

付属：レインカバー

2.平面図



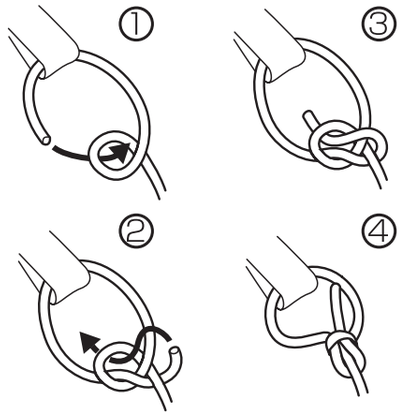
本製品をしっかり張るための基本点

1.ペグの打ち方

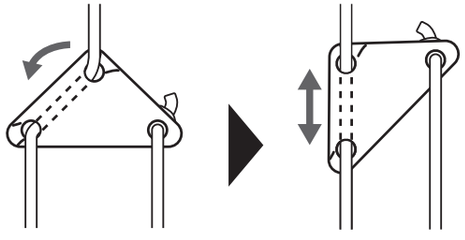


・地面に対して60度の角度で打ち込んでください。

2.引き縄の結び方



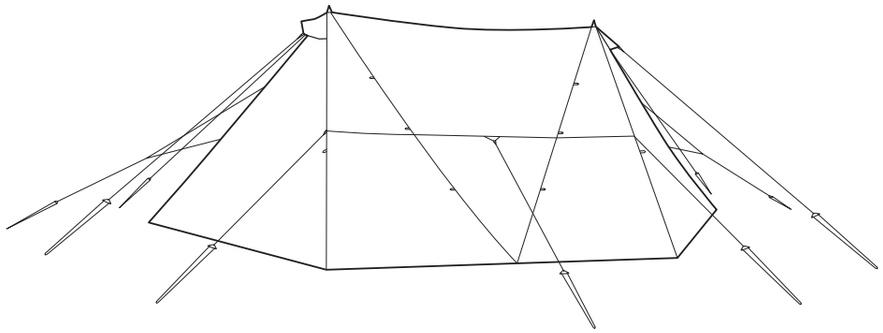
3.ロープストッパーの調整



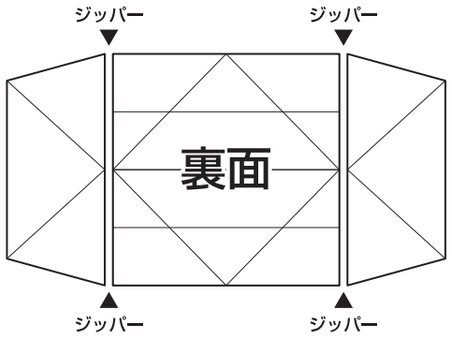
材質	シート／TC
付属品	ペグ：30本　引き縄：12本
収納サイズ	約60×32×33cm
重量	約13kg

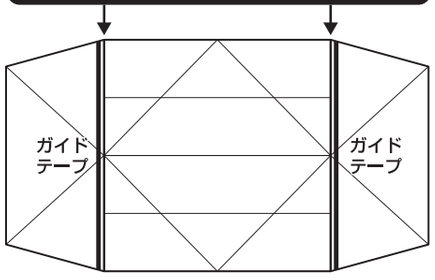
2ポールシェルターの設営方法

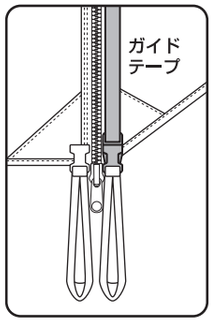
ポール別売：220cm×2本



1 シートの組み合わせ

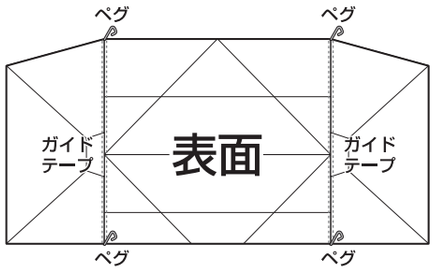


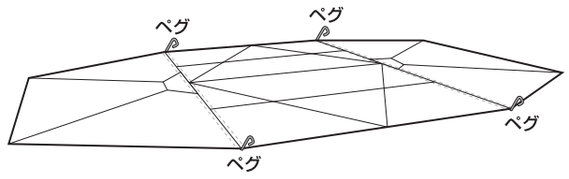


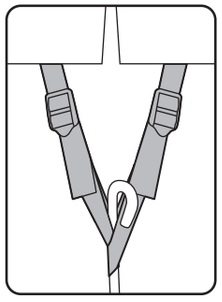


・シートを裏面で広げ、台形のシート2枚と長方形のシートをジッパーでつなぎます。
・ガイドテープを台形のシート側に取り付けます。

2 シートの展開





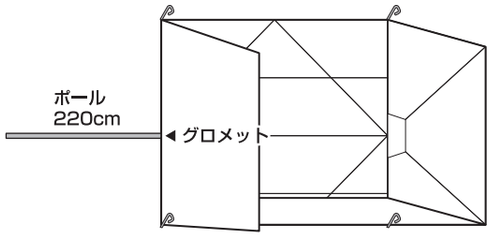


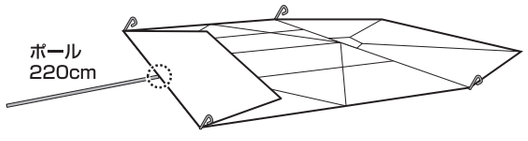
・シートを表側に広げ、ガイドテープを目安に形を整えて図の位置4箇所をペグで地面に固定します。ペグは2本のアジャスターテープをまとめて地面に固定します。

ポイント

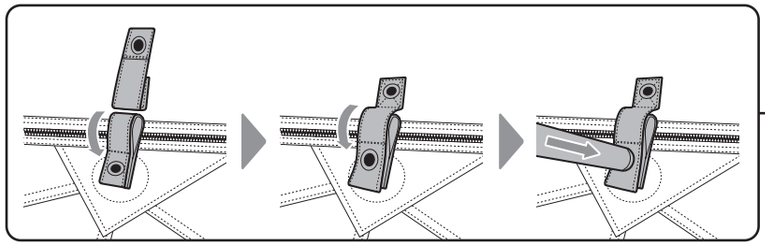
- **本製品の設営は必ず二人以上で行ってください。**
  一人で組み立てると本製品（生地、ポール）に無理な力がかかり破損することがあります。
- 設営中は本製品が地面に固定されていないため、少しの風でも本製品が変形して破損することがありますので、風の影響を受けにくい場所で本製品の組み立てを行ってください。

3 ポールの設置





・シートの一端をめくり、中央のグロメットに組み立てたポールを接続します。
ベンチレーションの付いていない側にテープを重ねてグロメットにポールの先端を差し込んでください。

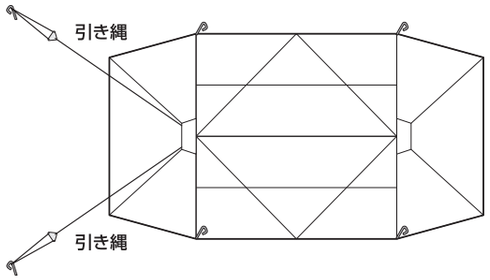


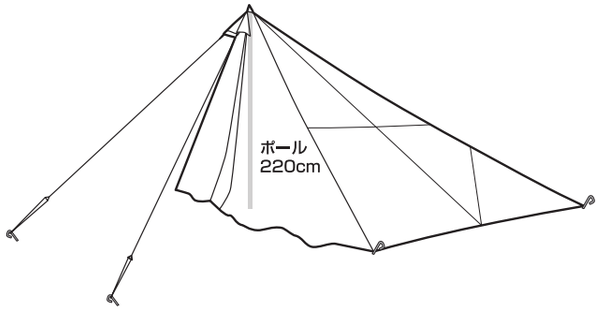
注 意

中央のポール挿しグロメットは必ず、連結先の重ねてしようしないと生地に負荷がかかり製品の破損に繋がります。
(グロメットを３重にする)

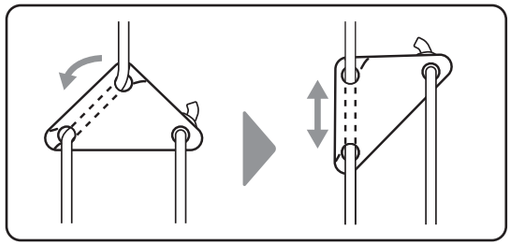
設　　営

4 ポールの立ち上げ❶

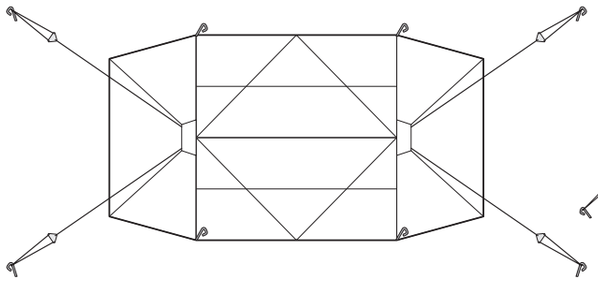


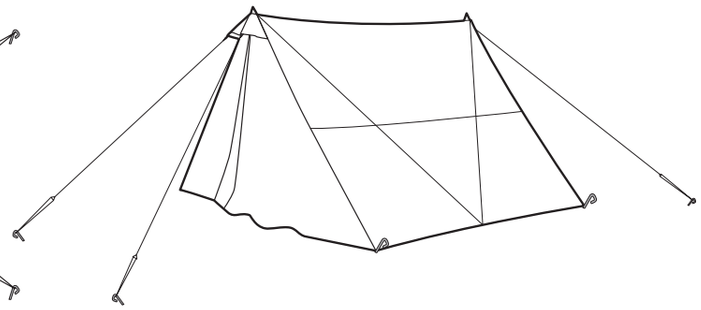


・ベンチレーション部のテープに引き縄結びつけ、ペグで地面に固定します。
　ロープストッパーで張り具合を調節しながらポール(別売)220cmを垂直に立ち上げます。



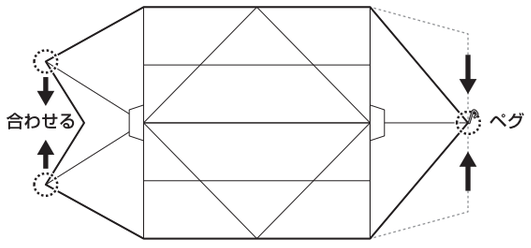
5 ポールの立ち上げ❷

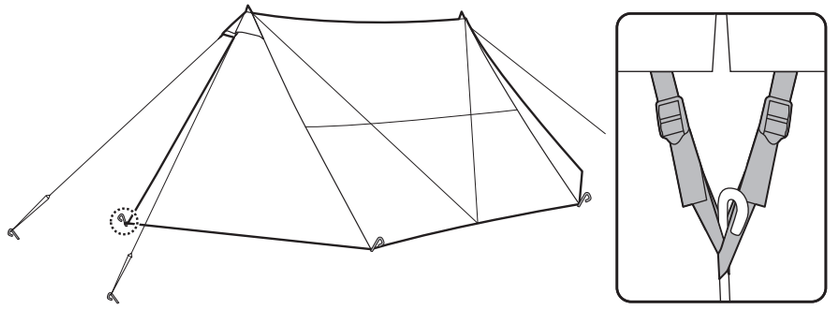




・反対側も同様に引き縄でポール(別売)220cmを垂直に立ち上げます

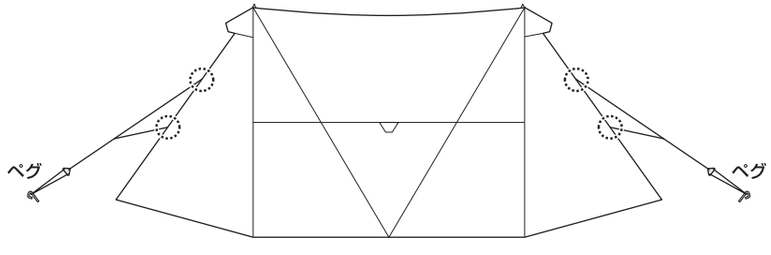
6 シートをまとめる

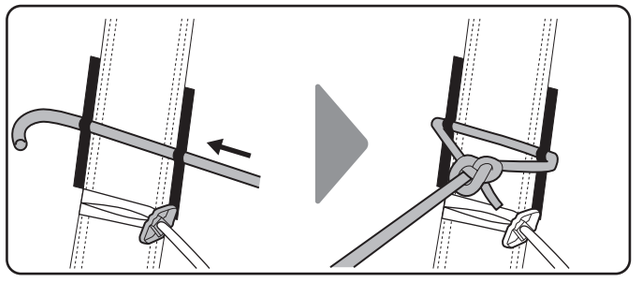




・まだ固定していないシート両端のアジャスターテープを合わせてペグで
　地面に固定します。

7 フラップをまとめる

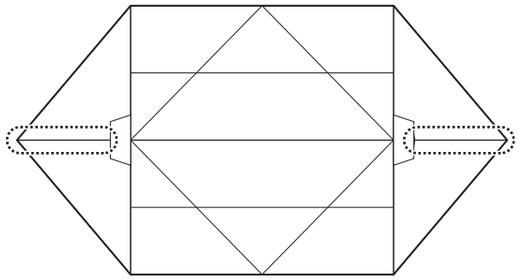




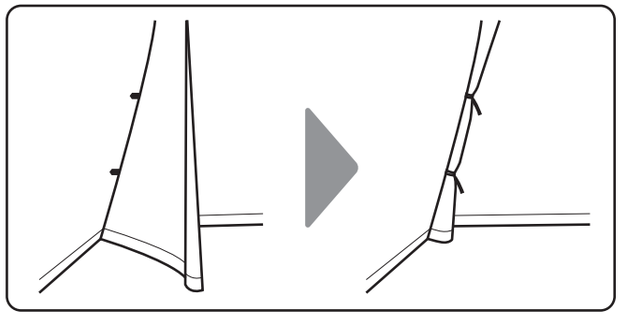
・トグルとループでフラップをまとめます。
・フラップのテープに引き縄を通して結びつけ、ペグで地面に固定します。

設　　営

8 内側からシートをまとめる



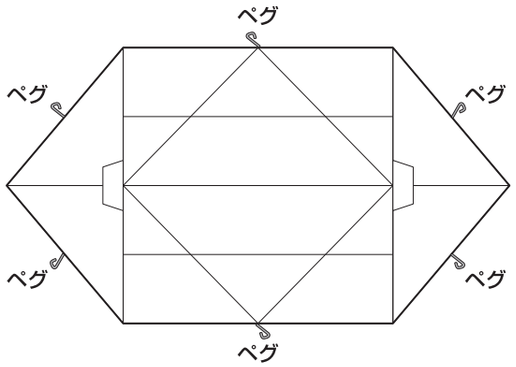
・シェルター内



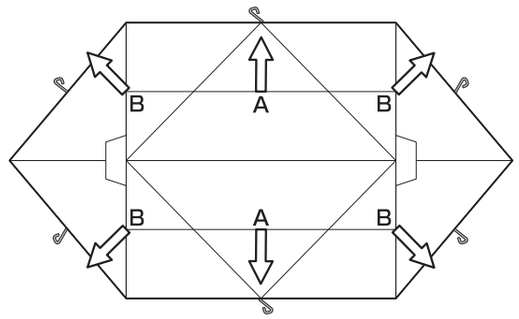
・立ち上げたシェルター内に入り､あまっているシートを巻いてまとめます。

9 引き縄の設置

・ペグ固定



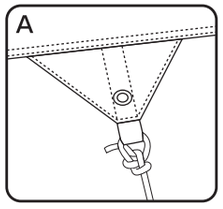
・引き縄の張り方向

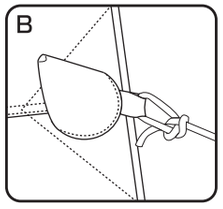


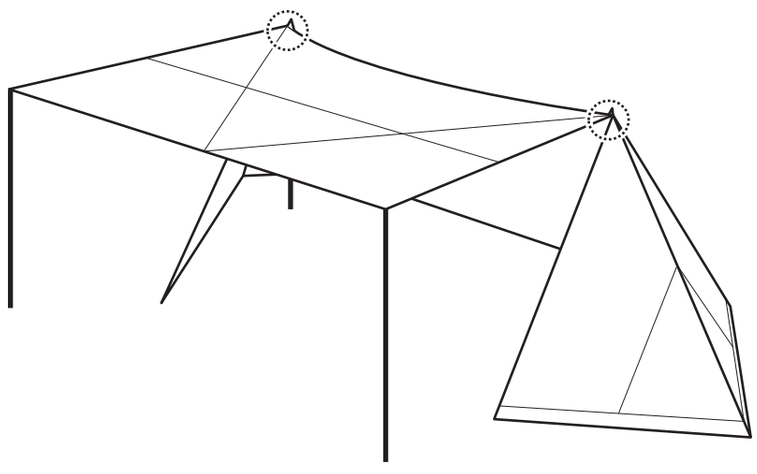
・図の位置のループをペグで地面に固定します。
・図の位置のテープに引き縄を結びつけペグで地面に固定します。

ポイント

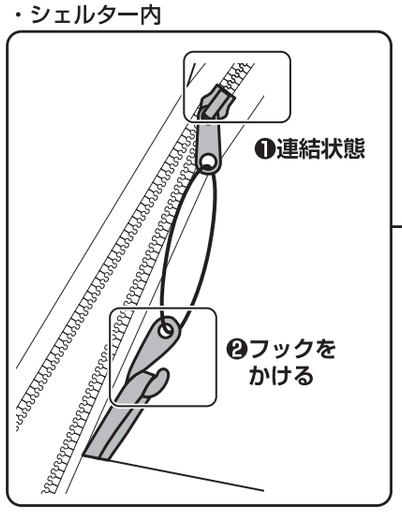
・テントを風雨による変形、破損から守るため、ペグ、引き縄を使いテントをしっかり地面に固定してください。
・テントにたるみ、しわができないようにペグ、引き縄で張り具合を調整してください。
たるみ、しわは雨漏りの原因になります。







・シェルター内



・前面を立ち上げる場合、ジッパーの開きを防ぐためにジッパーに付属しているフックを
ベンチレーション付近のループにかけます。

注 意

❶必ずファスナーを連結してご使用ください。
ファスナーを連結していない状態でのご使用は製品の破損に繋がります。
❷風等の事象でファスナーの連結が解けないように上部にあるループに
フックをかけてご使用ください。

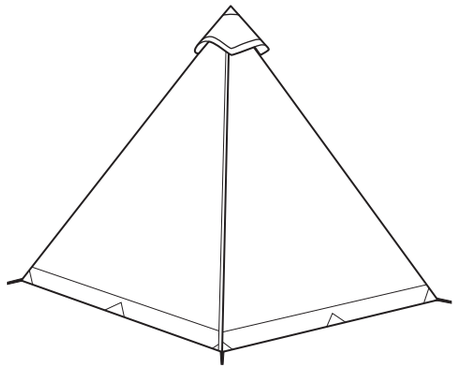
2ポールシェルター設営完了

・以上で組み立て完了です。
収納袋などは紛失しないようにわかりやすい
場所に保管します。

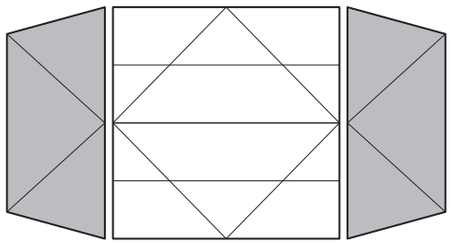
ティピーの設営方法

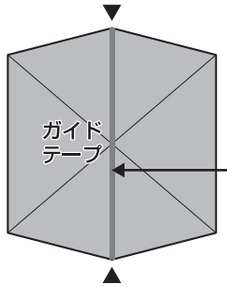
ポール別売：220cm×1本

ポールキャップ別売



1 シートの組み合わせ

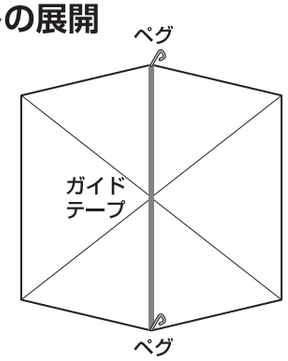


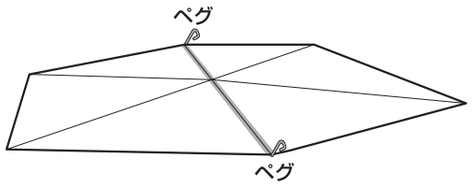


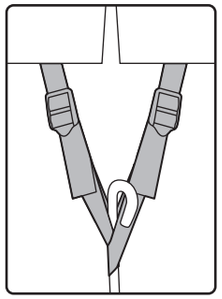
注 意
必ずファスナーを連結してご使用ください。ファスナーを連結していない状態でのご使用は製品の破損に繋がります。

・シートを裏面で広げ、台形のシート2枚をジッパーでつなぎます。
・ガイドテープを1本、シートに取り付けます。

2 シートの展開





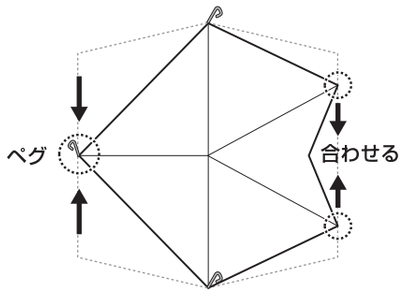


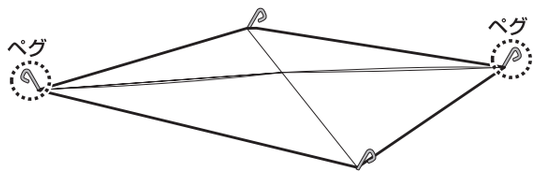
・シートを表面で広げ、ガイドテープを目安に形を整えて図の位置2箇所をペグで地面に固定します。ペグは2本のアジャスターテープをまとめて地面に固定します。

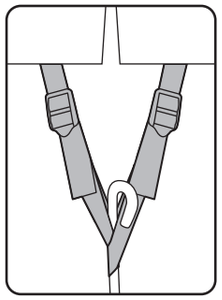
ポイント

・**本製品の設営は必ず二人以上で行ってください。**
一人で組み立てると本製品（生地、ポール）に無理な力がかかり破損することがあります。
・設営中は本製品が地面に固定されていないため、少しの風でも本製品が変形して破損することがありますので、風の影響を受けにくい場所で本製品の組み立てを行ってください。

3 シートをまとめる



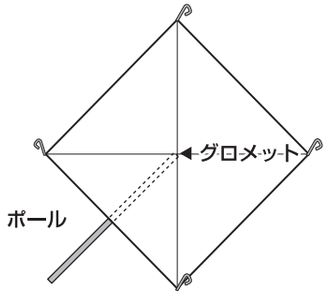




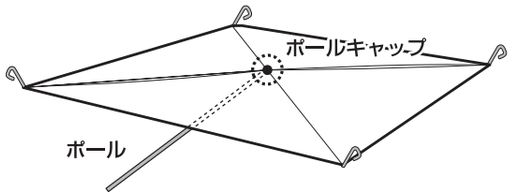
・まだ固定していないシート両端のアジャスターテープを合わせてペグで地面に固定します。

設　　営

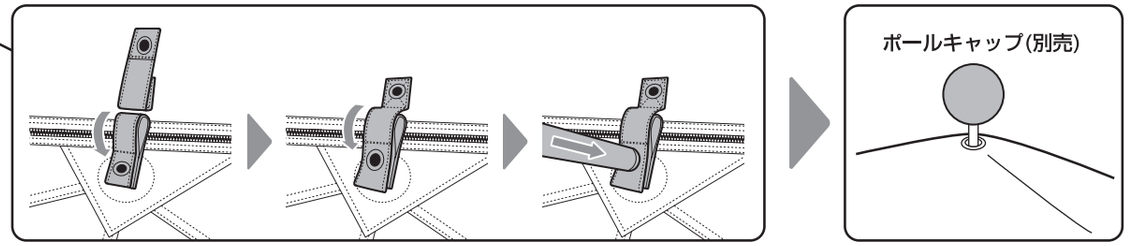
4 ポールの設置



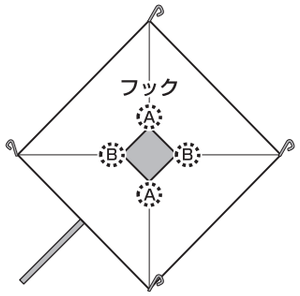
注 意
中央のポール挿しグロメットは必ず、連結先のテープグロメットと重ねてご使用ください。
重ねてしようしないと生地に負荷がかかり製品の破損に繋がります。(グロメットを 3 重にする)

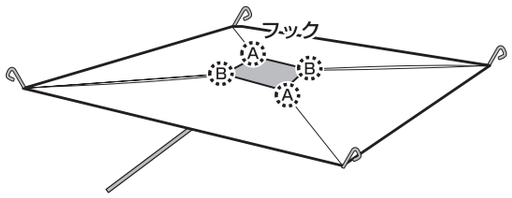


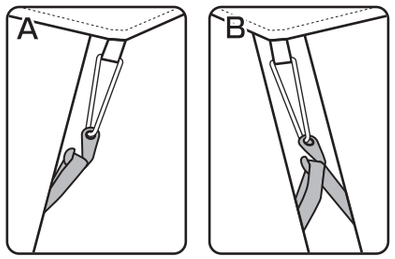
・内側中央のグロメットに組み立てたポールを接続します。
テープを重ねてグロメットにポールの先端を差し込んでください。
飛び出ているポールの先端にポールキャップ(別売)を差し込んでください。



5 レインカバーの設置

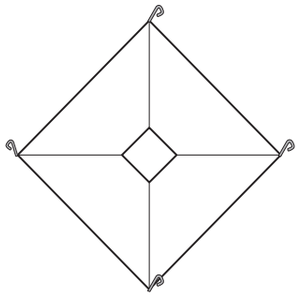


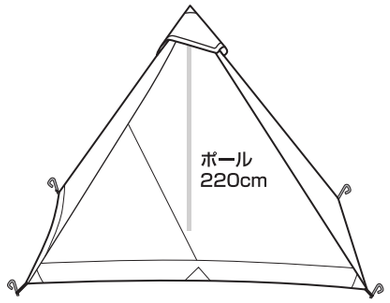




・レインカバーをシートの中心、頂点となる場所に設置します。
レインカバーのフックをシートのループにかけて固定します。

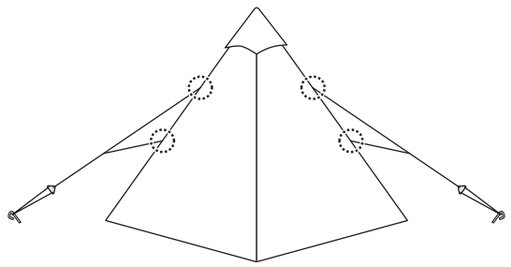
6 ポールの立ち上げ

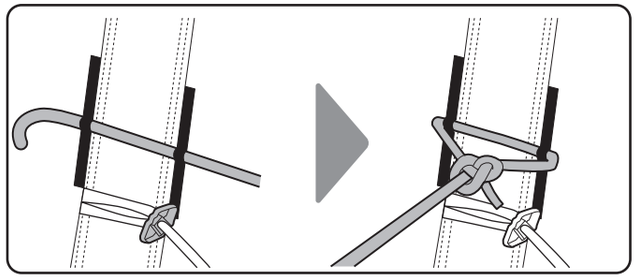




・ポール(別売)220cmを垂直に立ち上げます。
レインカバーが頂点からズレないように注意します。

7 フラップをまとめる

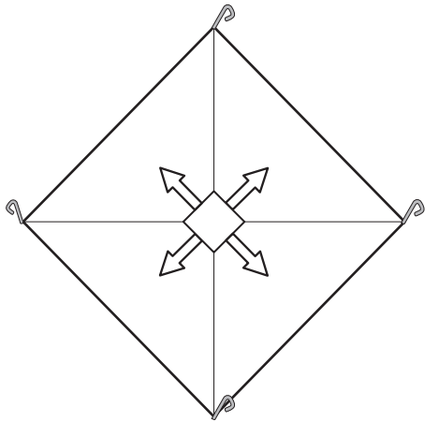


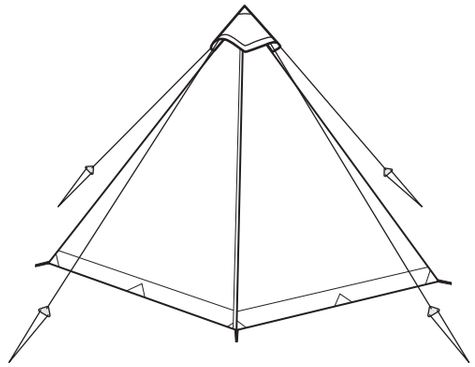


・トグルとループでフラップをまとめます。
・フラップのテープに引き縄を通して結びつけ、ペグで地面に固定します。

設　　営

8 引き縄の設置



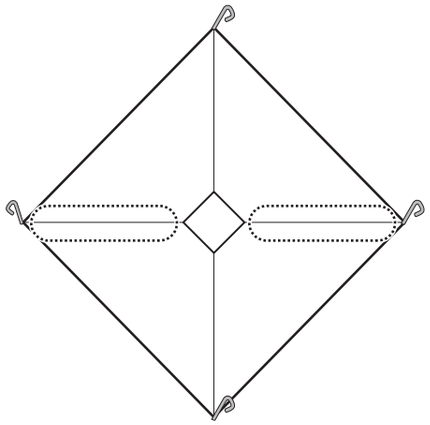


・レインカバーに付いている引き縄をペグで地面に固定します。

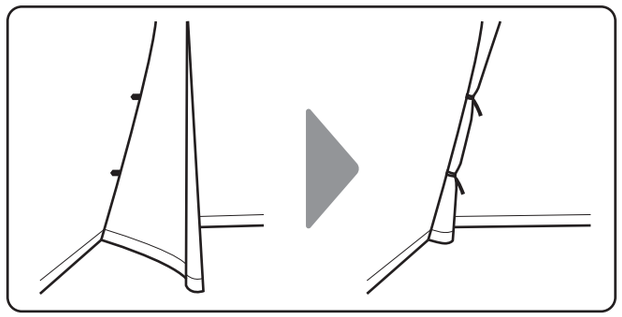
ポイント

・テントを風雨による変形、破損から守るため、ペグ、引き縄を使いテントをしっかり地面に固定してください。
・テントにたるみ、しわができないようにペグ、引き縄で張り具合を調整してください。
たるみ、しわは雨漏りの原因になります。

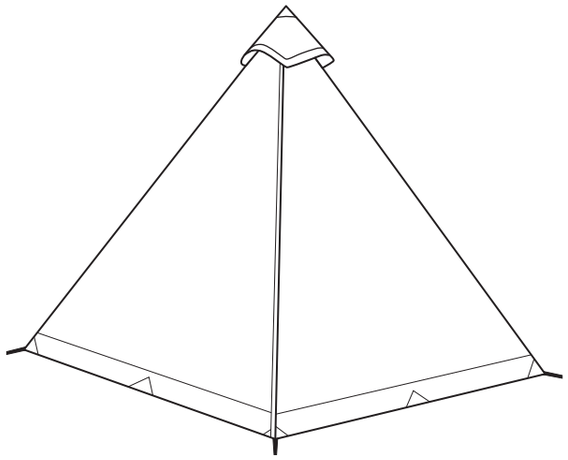
9 内側からシートをまとめる



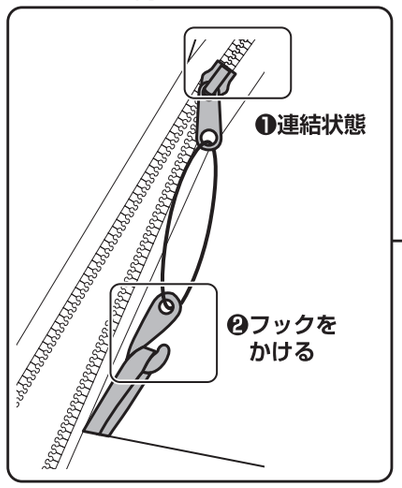
・シェルター内



・立ち上げたシェルター内に入り、あまっているシートを巻き上げて留めます。



・シェルター内



・ジッパーの開きを防ぐためにジッパーに付属しているフックをベンチレーション付近のループにかけます。

注 意

❶必ずファスナーを連結してご使用ください。
ファスナーを連結していない状態でのご使用は製品の破損に繋がります。
❷風等の事象でファスナーの連結が解けないように上部にあるループに
フックをかけてご使用ください。

ティピー 設営完了

・以上で組み立て完了です。
収納袋などは紛失しないようにわかりやすい
場所に保管します。

一般キャンプ用テント　取扱説明書

このテントは、一般キャンプ用に設計されています。山岳用、常設用としてご使用にならないでください。

この取扱説明書には一般キャンプ用テントの機能と使用方法および使用上の注意について記載してあります。一般キャンプ用テントの機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために<u>ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みいただいた後も大切に保管してください。</u>

下記警告サインの意味をご理解の上、取扱説明書をお読みください。

⚠警告　指示に従わない場合は死亡、または重度の障害を負う可能性があります。

⚠注意　指示に従わない場合は軽傷、または他の財物の損傷を引き起こすことになります。

ポイント　本製品をご使用になる際、特に確認していただきたいこと。

■使用上の注意

設　営　・　徹　収　時　の　注　意

ポイント
キャンプ場などでのご使用前に、必ず取扱説明書の内容を把握し、一度本製品を組み立ててパーツの不足、不良箇所がないかをご確認ください。

⚠警告

■キャンプ場やキャンプ許可地域以外ではご使用にならないでください。
・キャンプ場以外でのキャンプは基本的には禁じられています。特に河原でのキャンプは、雨やダムの放水などにより、急に増水することがあり危険です。

■がけ崩れ、落雷の可能性のある場所に設営しないでください。
・がけは長雨などの影響で崩れる可能性があります。テント内では周囲の変化に気づくのが遅れ、重大事故に巻き込まれる恐れがあります。

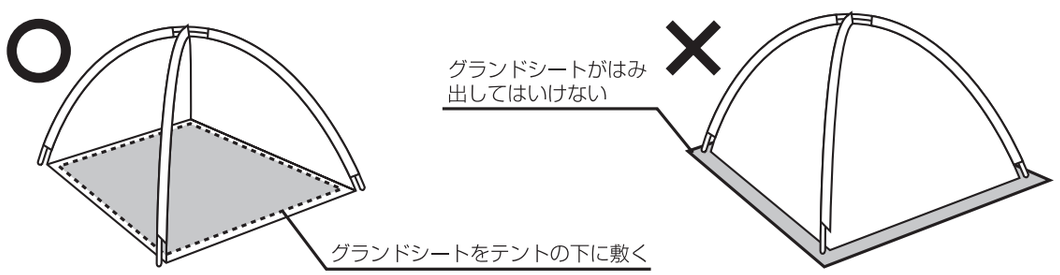
■河原は、増水の恐れがありますので設営しないでください。
・河原は、上流部の雨で増水することがあります。テントに水流があたれば水勢や浸水によってテントを固定している地面が緩み、テントが流されてしまいます。
・海岸、湖畔は水位が上昇することでテントに浸水することがあります。万一そのようなキャンプ場でテントを設営するときは、なるべく水辺から離して設営してください。

■炎や熱源から離れた場所に設営してください。

⚠注意

■平らで水はけがよく、風の弱い場所で設営してください。
・雨水の通り道になっている場所、周囲より低くなっている場所は降雨時に水が集まります。また、雨水がフロアー下に流れ込み、フロアーからしみ込む場合がありますので、市販のグランドシートのご使用をおすすめします。
・設営前に風を感じたらなるべく障害物の風裏に設営してください。

ポイント
グランドシートはテントのフロアーサイズよりもひと回り小さいものをご使用ください。フロアーより大きいと、フライシートから流れ落ちた雨がグランドシートに溜まり浸水の原因になります。

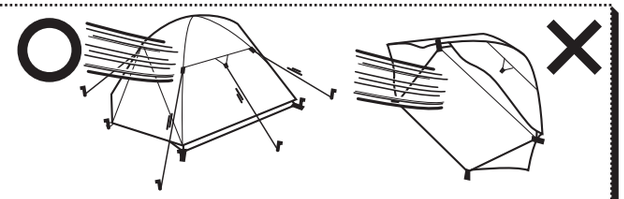


■テントの設営は必ず二人以上で行ってください。＊ツーリング用テントは一人で組み立て可能です。
・一人で組み立てるとテント（生地、ポール、ジョイント）に無理な力がかかり破損することがあります。

■出入口が風下側になるよう設営してください。
・出入口より風が吹き込みテントが飛ばされたり、テントが変形し破損することがあります。

■悪天候時にはご使用にならないでください。
・台風、集中豪雨、暴風時にはご使用を中止していただき、安全な場所へ避難してください。
・降雪時は雪の重みによりテントが破損する恐れがあります。

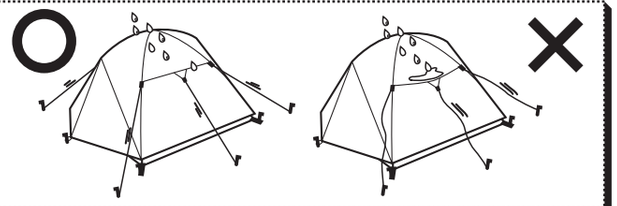
ポイント
好天気でもキャンプ場では天候が急変することがあります。テントを風雨による変形、破損から守るため、ペグ、引き縄を全てご使用になり、しっかり地面に固定してください。テントが地面に完全に固定されていない状態では、微風でもテントが変形しポール、ジョイントなどが破損する恐れがあります。



■芝生、土などペグを打ち込むのに適度な固さの地面に設営してください。
・砂浜、ぬかるみではテントを地面に固定できません。

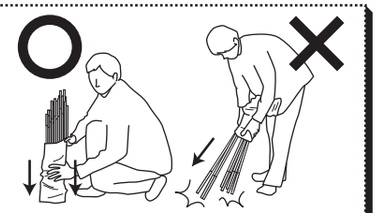
■屋根部分に雨が溜まらないように設営してください。
・たるみ、しわ部分に雨が溜まった場合、雨漏りすることがあります。

ポイント
テントにたるみ、しわができないようにペグ、引き縄で張り具合を調整してください。たるみ、しわは雨水の溜まり場になり雨漏りの原因になります。



■ポールを放り投げたり、ぶつけないでください。
・キズが付き、ポールの破損の原因となります。

ポイント
ポールを袋から取り出す際は、必ず地面に置いてから取り出してください。地面に直接ポールを出すと、ショックコードやポールが破損する恐れがあります。



■ご使用後のテントは、日陰でよく乾かし完全に乾いてから収納、保管してください。
・濡れたまま放置すると生地の色が他の部分へ色移りしたり、カビの原因となります。

■ポールは乾いた布などで水分をよく拭きとり収納、保管してください。
・ポール接続部に付いた砂、土を拭きとってからポールを折り畳んでください。接続部にキズが付きポールが抜けなくなる場合があります。

■ポールは中央接続部から折り畳んでください。
・ポール端接続部から折り畳むと接続用ロープに負担がかかりロープが破損する恐れがあります。

ポイント
テント内側と外気の温度差により、テント内側に水滴が付くことがあります。これは結露現象であって雨漏りではありません。また、結露はテント内の水蒸気の量が多くなり過ぎた状態(飽和状態)でも発生します。現時点の技術や素材では結露を完全に防止することは非常に困難です。結露がしにくい環境をつくる方法としてテント内の換気をお勧めします。

